

に伴う被災幼児		東日本大震災に伴う被災幼児就園支援事業				評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり				担当組織	担当部	こども福祉部	担当課	保育課
	政策	2 安心して子育てのできるまちづくり				担当係	事業係	担当課長名	川俣 浩	
	施策	2 子育てと仕事の両立支援				新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	4 就学前教育に対する支援				実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	事業区分				
	12696	一般	10	1	2	市単独事業・国県補助事業		国県補助事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	23年度～ 年度		根拠法令等	任意的事業・義務的事業		任意的事業		
					栃木県被災児童生徒就学支援等事業補助金交付要領	実施方法		直営		
						事業分類		支援事業		
						リーディングプロジェクト		該当なし		
						市長マニフェスト		該当なし		

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)					
東日本大震災により被災した私立幼稚園児の保護者の経済的負担を軽減するため、私立幼稚園の設置者に対して経費の一部を補助し、保育料または入園料の減額または免除を行う。(県補助対象事業による)		園児の保護者や世帯状況及び罹災の事実等を個々に調査し、その状況に応じて入園料又は保育料の一部を設置者に対し補助する。					
活動指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
補助交付金額		千円	1,104	721	1,165	1,165	1,165

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

東日本大震災により被災し、現に佐野市に住み、住民登録がない私立幼稚園児の保護者。		対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		補助金交付園児数	人	5	3	4	4	4

③ 目的(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

東日本大震災により被災した私立幼稚園児の保護者の経済的負担を軽減する。		成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		補助金交付園児数/私立幼稚園被災園児数	%	90.5	100.0	100.0	100.0	100.0
		補助金総額/補助金交付園児数	千円	221	240	219	219	219

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

①安定した運営がなされている。 ②経済的な負担感が軽減されている。		上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		私立幼稚園児の充足率	%	66.6	66.4	67.2	67.3	67.4
		幼児人口(3～5歳)に対する私立幼稚園の就園率	%	60.1	59.3	60.3	60.4	60.5

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円	1,103	721	874	874	874	
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	1	0	1	1	1	
	事業費計(A)	千円	1,104	721	875	875	875	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			補助金	1,104	補助金	721	補助金	875
	人件費	人	1	1	1	1	1	
のべ業務時間	時間	30	30	30	30	30		
人件費計(B)	千円	117	118	118	118	118		
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,221	839	993	993	993		

事務事業名	東日本大震災に伴う被災幼児就園支援事業	担当部	こども福祉部	担当課	保育課	担当係	事業係
-------	---------------------	-----	--------	-----	-----	-----	-----

(3)事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	東日本大震災により被災し、就園等困難になった児童生徒の就学等を確保するために、栃木県の補助事業により平成23年度より開始。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	平成23年度より開始した事業であり、これまで特段の変化はない。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	本事業の補助対象外費用については、別途補助事業により補てんされるため、特に意見や要望はなし。

(4)前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 保護者の負担軽減を図り、安心して子育てができる環境を作ることとしている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
	市が行わなければならない	理由・改善案 私立幼稚園は学校教育法に基づき設置されており、公的な性質をもつ機関であり、市の政策である「安心して子育てできるまちづくり」の幼児教育の一端を担っている。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案 子育てをしている保護者を対象としており、保育料及び入園料の一部を補助することは経済的負担軽減となるため妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がない	理由・改善案 成果は毎年の補助園児数により変動するものであり、事務事業のやり方が影響しないため。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
	類似事務事業はない	理由・改善案 類似事務事業名 私立幼稚園就園奨励費補助事業 補助の目的は保護者の経済的負担を軽減するものであるが、補助対象者が異なること、県補助金のメニューであることから、統合できない。 *類似事務事業があれば、名称を記入
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
	削減の余地はない	理由・改善案 県が主導する補助事業であり、市単独での事業費削減はできない。 私立幼稚園補助金関係の事務を1人で担当することにより、複数の事業に関連して事務を進めている。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案 県が主導する補助事業であり、県の補助基準によるものである。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	
		県の補助事業が廃止された場合、該当する園児がいなくなる場合に事業終了となる。

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1)今後の事務事業の方向性	(2)改革・改善による期待効果	(3)改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			